

事務連絡
令和3年10月18日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校事務主管課
附属学校を置く国立大学法人附属学校事務主管課
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた
地方公共団体の学校設置会社事務主管課

御中

経済産業省商務・サービスグループ博覧会推進室
文部科学省初等中等教育局教育課程課

小学生及び中学生を対象とした2025年大阪・関西万博に関する
「教育プログラム」について

経済産業省では、2025年大阪・関西万博に向けて関係省庁および公益社団法人2025年日本国際博覧会協会と連携しながら取組を進めています。

このたび、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会より、小学生及び中学生を対象とした「教育プログラム」の周知について、別紙のとおり依頼がありました。本プログラムは、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を通じて、小学生及び中学生のSDGs理解促進を目的とするものです。

つきましては、都道府県教育委員会におかれては、所管の学校及び各学校を設置する域内の市町村教育委員会に対し、指定都市教育委員会におかれては、所管の学校に対し、都道府県及び構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体におかれては、所轄の学校及び学校法人等に対し、国公立大学法人におかれては、その設置する附属学校に対し、本件につき周知方よろしくお願ひします。その際、働き方改革の観点から、周知の方法については、例えば、他の案件とまとめて周知する、教育委員会主催の教員研修の場で配付する等、必要に応じて御判断いただいかまわらない旨申し添えます。

なお、本プログラムに係る問い合わせについては、別紙記載の公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の担当へお問い合わせ下さいますようお願いいたします。

【本件担当】

経済産業省商務・サービスグループ博覧会推進室

担当：中岡・易本

TEL：03-3501-0289（直通）

FAX：03-3501-6203

事務連絡
令和3年10月5日

文部科学省初等中等教育局教育課程課 御中

経済産業省商務・サービスグループ博覧会推進室

小学生及び中学生を対象とした2025年大阪・関西万博に関する
「教育プログラム」の周知について（依頼）

平素より経済産業省の施策にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本省では、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会とともに2025年大阪・関西万博に向けた取組を進めています。その一つの取組として、昨年度より小学生及び中学生を対象とした「教育プログラム」を実施しています。本プログラムは、子どもたち自らが地域や社会の課題を発見しながら、それらをどのように解決し、未来を創造するかを考え、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」のためのアイデアを考えてもらうとともに、2025年には実際に万博会場へ行きたくなるよう興味関心を高めていくことを目的に実施するものです。

このたび、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会より、本プログラムについて全国の小学校・中学校に周知したい旨、依頼がありました。経済産業省としても、大阪・関西万博やSDGsの理解促進に向けて、本プログラムに賛同いただいた学校におかれては教材を活用いただき、子どもたちの学びを深めるきっかけとしていただきたいと考えており、全国の小学校・中学校に周知したく存じます。

つきましては、都道府県教育委員会等を通じて、所管・所轄の小学校、中学校及び関係機関等へご周知いただきますようお願いいたします。なお、当省と連名で周知いただくことは差し支えないことを申し添えます。

【本件担当】

経済産業省商務・サービスグループ博覧会推進室

担当：中岡・易本

TEL：03-3501-0289（直通）

FAX：03-3501-6203

(別紙)

大阪・関西万博 教育プログラムについて

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、小学生及び中学生を対象として、2020年10月から教育プログラムを開始しております。

当プログラムは、これからの未来を担う子どもたちが、大阪・関西万博に向けた取組に参加し、SDGsについて学び、地域や社会の課題について子どもたち自らが発見しながら、それらをどのように解決し、未来を創造するかを考え、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」のためのアイデアを考えてもらうとともに、2025年には実際に万博会場へ行きたくなるよう興味関心を高めていくことを目的としています。

当プログラムは、実施校の教員が当協会編集の専用教材を用い、総合的な学習の時間等の授業時間等を使って、万博やSDGsに対する理解を深めていくというものです。2021年度においては大阪府だけでなく、関西圏の小学校及び中学校で実施いただいております。

1. 教育プログラム使用教材(小学校版、中学校版)

当協会 HP にてダウンロード可(<https://www.expo2025.or.jp/overview/education/>)



01 万博(万国博覧会)とSDGs
万博・SDGsは、わたしたちにとってどんな意味をもつのだろうか?

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)は、わたしたちにとってどのような意味をもつのだろうか?
世界の人々が注目する万国博覧会。初めて、わたしたちの生活とつながりから見ていきましょう。

1 万博の歴史は
万国博覧会、つまり新たな新しい技術や発明文化を展示し、展示し、多くの人々に発表を目的とするイベントです。

2 万博・ついで万国博覧会の出発点は、世界のすべてで起こること。世界からいかに産業や学問が発展し、人類が豊かになり、文化が栄え、文明が栄え、そして、人類の共通の課題を解決し、平和な世界を実現すること。それが目的です。

3 万博・博覧会に出展されるもの
万博・博覧会には、さまざまな分野の、その国の最新技術・アイデアが展示されます。そして、そこから、わたしたちの生活に役立つさまざまなものが誕生しました。

4 生活を便利にするもの
生活を便利にする技術の出展は、見る人を引き付け、それぞれの時代の人々に生活を便利にするものでした。200年-1913年、それぞれどのような技術を開発したのでしょうか?

5 生活の便利にするもの

- 1876年 万国博覧会(フィラデルフィア)
- 1883年 ミシガン
- 1889年 万国博覧会(パリ)
- 1893年 ニューヨーク・アトリー
- 1904年 セントルイス
- 1905年 万国博覧会(パリ)
- 1925年 ココリノ
- 1934年 エンペー
- 1937年 万国博覧会(ブリュッセル)
- 1939年 万国博覧会(ウェンデル)
- 1958年 ニュージャージー
- 1967年 万国博覧会(セントルイス)
- 1974年 万国博覧会(スプリングフィールド)
- 1984年 万国博覧会(サラエボ)
- 1992年 万国博覧会(ブリスベン)
- 1998年 万国博覧会(フランクフルト)
- 2005年 万国博覧会(イスタンブール)

資料のページ SDGs達成に向けた取組事例

企業・団体の取組
SDGsの達成に向け、企業・団体は、それぞれの強みを生かしてさまざまな取組を進めています。団体の活動を通じたSDGsの推進は、特に顕著な成果を上げています。その取り組みを通じて、社会の発展を促し、地球環境を守り、人々の生活を豊かにするための取組が数多くあります。

株式会社富士本洋本
世界への発信、「地球を誇りにする力」を身につけよう。
「地球を誇りにする力」を身につけるために、SDGsの達成に向けて、さまざまな取組を進めています。その取り組みを通じて、社会の発展を促し、地球環境を守り、人々の生活を豊かにするための取組が数多くあります。

イオン九州株式会社
CO2排出の削減が、地域の未来を築く。
「9月9日開幕」九州万博開催「プロジェクト」
イオン九州は、環境に配慮した「9月9日開幕」九州万博開催「プロジェクト」を実施しています。その取り組みを通じて、社会の発展を促し、地球環境を守り、人々の生活を豊かにするための取組が数多くあります。

自分たちの「すべてのいのち輝くSDGsアイデア」は?
アイデアミーティングで意見交換ができるように自分たちのアイデアを募集したい。
募集してほしい。

アイデアミーティングの流れ

- 自分たちの「すべてのいのち輝くSDGsアイデア」をプレゼンテーション、アドバイスを受ける。
- 自分たちの「すべてのいのち輝くSDGsアイデア」をプレゼンテーション、アドバイスを受ける。
- SDGs達成に向けた企業・団体へ応募する。
- 企業・団体に「すべてのいのち輝くSDGsアイデア」をプレゼンテーション、アドバイスを受ける。
- 企業・団体の応募結果を通知する。
- 企業・団体の応募結果を通知する。
- 企業・団体の応募結果を通知する。
- 企業・団体の応募結果を通知する。
- 企業・団体の応募結果を通知する。
- 企業・団体の応募結果を通知する。

自分たちがミーティングで話を聞きたい企業・団体

※掲載の企業は一例として、必ずしも掲載しない場合があります。

2. プログラムの流れ

	小学校用	中学校用
授業の流れ	◎ 万博とは？ 多くの写真や映像教材を用いて楽しく学ぶ。	
	◎ 「いのち輝く」について 自らの体験など身近なところから考える。	
	◎ SDGsとは？ 身の回りだけでなく世界中にも社会課題があることから、「誰一人取り残さない」ための課題解決に向けて様々な企業が取り組んでいることを学ぶ。	
	◎ ポスター作成（ジュニアEXPO）（※1）	◎ アイデアミーティング（※2） ◎ プレゼンテーション発表会（ジュニアEXPO）（※3）

- ※1 小学生ジュニア EXPO は、作成いただいたアイデアポスターを当協会の HP 等で広く発信していきます。
- ※2 アイデアミーティングとは、SDGs 達成に向けて取り組まれている企業・団体等とオンライン形式で交流する授業のことです。
- ※3 中学生ジュニア EXPO は、子どもたちが考えたアイデアをプレゼンテーション形式で発表していただく場のことです。

3. 2020 年度教育プログラム実施における成果

2020 年度実施時に子どもたち及び学校教員に取ったアンケート結果（一部掲載）です。

質問に対して、「できる」と回答した割合

質問	小学生			中学生		
	事前	⇒	事後	事前	⇒	事後
大阪・関西万博はどのような万博をめざしているのか説明できる	9.6%	➡	62.7%	9.1%	➡	53.7%
SDGsに対して、自分なりの考えを説明できる	7.3%	➡	70.7%	25.0%	➡	72.0%

質問に対して、「できる」と回答した割合

質問	小学校教員	中学校教員
本プログラムは、児童が、SDGsを自分事としてとらえ、「誰一人取り残さない」という重要な考え方を理解するために有効でしたか	87.5%	95.0%
本プログラムは、児童が、世界や身近な課題を見出し、自分たちなりに何が出来るか考える資質・能力の育成に有効でしたか	100.0%	95.0%

4. 補足事項

- ・当プログラムの対象は、小学生は5年生以上、中学生は全学年を想定しております。
- ・2021年度より、製本した教材の配布ではなく、タブレット端末等に教材データを取り込んで使用いただいております。
- ・当プログラムは、総合的な学習の時間等を想定して作成しておりますが、年間の授業カリキュラムの中でご自由にアレンジしてご活用いただいております。
- ・来年度の参加校数については、上限を設ける可能性がございます。

当プログラムについて、ご興味のある方やご不明点等の問合せについては、以下の担当者までご連絡下さい。

※本週知文は、2022年度の実施校を募集するものではございません。募集については、実施内容検討中のため、改めてご案内差し上げます。

【問合せ先】

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 広報戦略局 戦略事業部 事業推進課

担当：堤・浅野

Email：kyouiku_program@expo2025.or.jp

TEL：06-6625-8725